
平成 30 年度 日臨技首都圏支部・関東甲信支部研修会

「輸血検査伝達講習会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 首都圏支部・関東甲信支部

実務担当技師会：東京都臨床検査技師会

埼玉県臨床検査技師会

共催：(一社)日本輸血・細胞治療学会

【テーマ】「輸血検査の質を担保できる輸血検査技師の育成」

【日 時】2019年1月19日(土)13:00～1月20日(日)16:00

【場 所】東邦大学医学部大森キャンパス

〒143-8540 東京都大田区大森西 5-21-16

【定 員】80名(先着順)

【受講料】会員 7,000 円、非会員 15,000 円

*日臨技事業のため、各都道府県臨床検査技師会のみの方の会員の方は非会員扱いとなります。

【生涯教育】専門教科：30 点

【日 程】

《1日目》 1月19日(土)13:00～17:00

講義

| |
|---|
| 12:30 受付 |
| 13:00 開講式／オリエンテーション |
| 13:15 (講義および輸血テクニカルセミナー2017 DVD 講習) |
| 1. ABO 血液型、RhD 血液型検査の注意点と異常反応時の考え方 (DVD 講習) 東海大学医学部附属病院 臨床検査技術科輸血室 板垣浩行 |
| 2. 不規則抗体検査-抗体同定までのポイント- (代理講演) 近畿大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター 井手大輔 (代理講演) 都立駒込病院 輸血細胞治療科 森山 昌彦 |
| 3. 交差適合試験陽性時の対応 (講演) 福島県立総合衛生学院 教務部 安田広康 |
| 4. 医療機関と血液センターの相互理解の重要性 (DVD 講習) 福岡県赤十字血液センター学術課 東谷孝徳 |
| 5. 輸血部門が知っておくべき輸血検査に影響する分子標的治療薬について (講演) 東邦大学医療センター大森病院 輸血部 奥田 誠 |
| 17:00 終了 |

《2日目》 1月20日(日) 9:00~16:00

実技

| | |
|-------|---|
| 9:00 | 予定説明 |
| 9:15 | 実技内容説明・ガイダンス |
| 9:30 | 実技開始 1)血液型検査 2)直接抗グロブリン試験 3)抗体解離試験 4)抗体同定試験 5)カラム凝集法による血液型検査 |
| 15:00 | 解説 三重大学医学部附属病院 輸血部・細胞治療部 丸山 美津子 講師 東邦大学医療センター大森病院 輸血部 奥田 誠 三重大学医学部附属病院 輸血部・細胞治療部 丸山 美津子 都立駒込病院 輸血細胞治療科 森山 昌彦 |
| 16:00 | 閉講式(修了証書授与) |

【申込方法】

*日臨技ホームページの会員専用サイト(事前参加登録)からお申込下さい。

受領確認の返信メールのあと、後日研修会のご案内を送付します。

1週間以内に受領確認の返信メールが来ない方は、申し訳ございませんがお問合せ下さい。

*日臨技非会員の方は、E-mail (kensaka-2@tokyoh.johas.go.jp)にて件名を「輸血伝達講習」とし、①氏名(カナ氏名)、②性別、③施設名および所属、④施設住所・電話番号、⑤輸血検査経験年数、⑥受講コース、を明記のうえお申し込み下さい。(1週間以内に返信がない場合は、電話にてお問い合わせ下さい)

【申込期間】平成30年9月3日(月)から平成30年11月30日(金)まで

【宿泊】宿泊の手配は参加者各自でお願いいたします。

【昼食】各自で準備してください

【当日持参】①日臨技会員証、②白衣、③タイマー、④筆記用具(マジック含む)、⑤試験管立て(12mm 50本用)、⑥マイクロピペット(容量可変タイプ):10 μ l・40 μ lを使用、⑦チップ:10数本程度、⑧感染防護具(手袋・マスクなど)、⑨輸血のための検査マニュアル Ver.1.3.1(日本輸血・細胞治療学会HPより印刷してお持ち下さい)

【研修会事務局】

〒143-0013 東京都大田区大森南4-13-21 東京労災病院 中央検査部 奥嶋 博美

Tel: 03-3742-7301(内線1345) FAX: 03-3744-9310(病院代表)

E-mail: kensaka-2@tokyoh.johas.go.jp

緊急連絡先は参加申し込みされた方のみへ通知します。

【参考図書】事前に予習をお願いします。①輸血のための検査マニュアル Ver.1.3.1、②輸血・移植検査技術教本、③スタンダード輸血検査テキスト第3版、④輸血学改訂第3版

【会場案内】

